

第八次千葉県障害者計画 数値目標 達成状況管理表

(評価)

A……目標値の100%以上の達成率

B……目標値の80%以上100%未満の達成率

C……目標値の60%以上80%未満の達成率

D……目標値の30%以上60%未満の達成率

E……目標値の30%未満の達成率

3 障害のある人への理解を広げ権利を擁護する取組の増進

数値目標	基本施策	項目	単位	指針	実績 R4(上段) R5(中段)	年度	目標	実績	評価	実績に対する評価の説明 (7年度・コメント)	担当課
3-1	(1) 障害のある人への理解の促進	共生社会という考え方を知っている県民の割合	%		38.2	R6	—	35.6	—	千葉県の実世論調査の第67回及び第69回を比較すると、「知っている」という人が減少している。 「障害のある人もない人も共に暮らしやすい千葉県づくり条例」の周知啓発活動に取り組んできたものの、「共生社会」の考え方に関する理解を深める機会や周知啓発の内容が十分でなかったことが要因の一つと考えられる。 今後も障害のある人に対する理解が広がるよう引き続き努めていく。	障害者福祉推進課
3-2		障害のある人もない人も共に暮らしやすい千葉県づくり条例に関する周知・啓発活動の回数	回		3,979	R6	2,000	3,610	A	積極的に周知・啓発活動を行い、目標を大きく上回る実績となった。今後も障害者条例等の認知率向上のため、周知・啓発活動に努める。	障害者福祉推進課
3-3	(2) 子どもたちへの福祉教育の推進	福祉教育推進員養成研修の修了者数	人		51	R6	40	53	A	本養成研修は、指定を受けた福祉教育推進校及び福祉教育推進団体が、必要な知識・技能を身につけるとともに他の学校や地域に福祉教育を広める人材を育てることを目的に開催している。 福祉教育推進校・団体数は昭和52年から令和7年度まで1,015校指定しており、福祉教育への理解促進が進んだため、目標値を達成した。	健康福祉指導課
3-4	(3) 地域における権利擁護体制の構築	虐待防止アドバイザー派遣数	回		12	R6	17	17	A	管内市町村へ虐待防止アドバイザー派遣の活用を改めて周知したことにより数値目標を達成した。	障害福祉事業課
3-5		職員対応要領を策定した市町村数	市町村		48	R6	50	51	A	未策定の市町村に対して働きかけを行ったことにより、目標を達成した。 今後も未策定の市町村に働きかけを行っていく。	障害者福祉推進課
3-6		成年後見制度利用促進基本計画を策定した市町村数	市町村		—	R6	54	38	C	厚労省の実施した成年後見制度利用促進に関する取組状況調査(令和7年度)における、全国の市町村計画の策定状況は令和6年度策定済み率が82.4%、令和7年度策定予定を含めると84%で、県内の令和7年度策定状況はこれより低い状況となっている。成年後見制度の利用の促進を図るため、千葉県社会福祉協議会を通じて、制度を周知するための講習会等を実施したが、中核機関が未設置の自治体においては策定に向けた検討自体が進まず、策定状況が低い要因と考えられる。	健康福祉指導課

第八次千葉県障害者計画 数値目標 達成状況管理表

(評価)

A……目標値の100%以上の達成率

B……目標値の80%以上100%未満の達成率

C……目標値の60%以上80%未満の達成率

D……目標値の30%以上60%未満の達成率

E……目標値の30%未満の達成率

3 障害のある人への理解を広げ権利を擁護する取組の増進

数値目標	基本施策	項目	単位	指針	実績 R4(上段) R5(中段)	年度	目標	実績	評価	実績に対する評価の説明 (7年度・コメント)	担当課
3-7	(4) 地域における相談支援体制の充実	障害者差別解消支援地域協議会を設置した市町村数※共同設置を含む	市町村		50	R6	52	54	A	各市町村へ働きかけをした結果、令和6年度に全市町村に設置され、目標を達成した。	障害者福祉推進課
					50	R7	54	54	A		
						R8	54				
3-8	(5) 手話通訳等の人材育成、手話等の普及促進	点訳・朗読奉仕員の養成人数				R6			B	(養成人数の平均実績)	障害者福祉推進課
						R7			B		
						R8					
		点訳奉仕員の養成人数	人		24	R6	25	31	A	千葉県視覚障害者福祉協会のホームページや県民だよりで周知したが、受講者数自体も22名となり、昨年度を下回った。	障害者福祉推進課
						R7	25	21	B		
						R8	25				
		朗読奉仕員の養成人数	人		20	R6	25	17	C	受講者数は30名と昨年度より減少したが、講座修了者は22名となり、微増した。	障害者福祉推進課
						R7	25	22	B		
						R8	25				
3-9		手話通訳者実養成講習修了者数	人	○	37	R6	60	26	D	受講者数が55名と昨年度より増加し、講座修了者も52名となり、増加した。	障害者福祉推進課
						R7	60	52	B		
						R8	60				
3-10		要約筆記者実養成講習修了者数	人	○	5	R6	20	9	D	受講者数、講座修了者数、ともに昨年度と同数であった。	障害者福祉推進課
						R7	20	9	D		
						R8	20				
3-11		盲ろう者向け通訳・介助員実養成講習修了者数	人	○	14	R6	20	18	B	申し込み人数は20名に達したが、本人都合により出席できないなどがあり、修了者は13名であった。	障害者福祉推進課
					15	R7	20	13	C		
						R8	20				

第八次千葉県障害者計画 数値目標 達成状況管理表

(評価)

A……目標値の100%以上の達成率

B……目標値の80%以上100%未満の達成率

C……目標値の60%以上80%未満の達成率

D……目標値の30%以上60%未満の達成率

E……目標値の30%未満の達成率

3 障害のある人への理解を広げ権利を擁護する取組の増進

数値 目標	基本施策	項目	単位	指針	実績 R4(上段) R5(中段)	年度	目標	実績	評価	実績に対する評価の説明 (7年度・コメント)	担当課
3-12		手話通訳者・要約 筆記者派遣実利用 件数	件	○	388 415	R6 R7 R8	398 408 417	433 373	A B	手話通訳者、要約筆記者どちらも昨 年度の8～9割程度の利用件数と なった。	障害者 福祉推 進課
3-13		盲ろう者向け通訳・ 介助員派遣実利用 件数	件	○	1,675 1,673	R6 R7 R8	1,700 1,725 1,749	1,874 1,903	A A	新型コロナウイルスの影響から控え ていた外出が増えたため	障害者 福祉推 進課
3-14		失語症者向け意思 疎通支援者実養成 講習修了者数	人	○	25 23	R6 R7 R8	30 30 30	16 23	D C	終了者数は昨年度と比較して増加し たが、目標には到達しなかった。受 講者数の増加のために更なる周知 広報に取り組む。また受講者が参加 しやすくなるよう開催時期の検討を 行う。	障害者 福祉推 進課